令和7年4月1日以降

申請者（設計者）の皆様へ

*北海道に確認申請を行う場合は、確認申請書にこのシートを添付して市町村窓口にて提出してください。（用途変更のみの場合は不要です。）

確認申請における審査の区分判別シート

以下は、建築物の申請部分について記入して下さい。

（北海道用）

申請者名	
建築物の名称	
地名地番 ※他○筆記載可	
階数	階数___（地上___階、地下___階）
構造計画 ※右欄の該当番号を○で囲んで下さい。	仕様規定、 ルート1、 ルート2、 ルート3 限界耐力計算、 大臣認定プログラム（ルート1～3） その他（ _____ ）
審査の区分 ※右欄の該当番号を1つ選び、○で囲んで下さい。 ※区分は、項目1より順番に判定します。 ※項目1に該当する場合は、項目2以降の判定は不要 ※項目2は、棟別に判定します。1棟でも該当規模となる場合は、2となります。	<p>1. ●ルート2の建築物（建築物の部分）を含むもの → ルート2 審査分の手数料加算を確認 → 進達 → 本庁</p> <p>2. ●法第6条第1項第1号に該当する建築物（建築物の部分）を含むもの ●木造で3階建て以上、延べ床面積300㎡超又は高さ16m超の建築物（建築物の部分）を含むもの ●木造以外で2階建て以上又は延べ床面積200㎡超の建築物（建築物の部分）を含むもの → 進達 → 本庁</p> <p>3. ●上記1と2以外 → 進達 → 振興局</p>

※市町村はこの様式を申請者から受け取り、取扱1号様式に添付願います。